

08

BIOPLUS SAIJO DESIGN

通り土間と 薪ストーブのある エコハウス。

Builder

ビオプラス西條デザイン

Data

札幌市F邸
家族構成 / 夫婦 + 子供2人
工法 / 木造在来工法
標準工期 / 約120日
プラン / 自然素材でフリープラン

Photographs

写真 / GINO PHOTO WORKS



トド松材のオリジナルキッチン。

2階のワークスペース。

江別レンガのタイルの玄関土間。

洗面台もオリジナル家具。



カラ松の木酢液浸材と道南スギで仕上げた外観。



吹抜をのぞくと薪ストーブが。



玄関からリビングへとつながる土間が素敵。

Data

敷地面積 / 231.40㎡ (69.99坪)
延床面積 / 100.13㎡ (30.29坪)
1階面積 / 53.55㎡ (16.20坪)
2階面積 / 46.58㎡ (14.09坪)
竣工年月 / 2012年10月
基礎 / 布基礎、モルタル掃き付け仕上げ
外装材 / カラ松木酢液含浸材縦張り+道南杉下見板張り
内装材 / ホタテ漆喰+和紙クロス
床材 / カラ松幅広フローリング+江別レンガタイル
開口部 / 木製玄関ドア+樹脂サッシ
暖房 / 薪ストーブ+補助電気ヒーター
キッチン / オリジナル木製キッチン
バスルーム / ユニットバス1坪タイプ
その他 / 木製無垢室内戸

薪ストーブを家族で囲うような、ナチュラルで暖かい家をイメージしていたFさん一家。そのイメージを形にしてくれたのがビオプラス西條デザインでした。外装、内装、家具に至るまで天然の木の温もりが感じられる住まい。そして合板や接着材などに含まれるような化学物質を使わずに、子供たちを安心して育てられる住まい。Fさんの要望はまさに西條デザインの基本的なコンセプトに合致するものでした。ちょうど建設地の札幌市が、札幌版次世代住宅性能の基準を定めて、一般住宅の気密断熱のレベルの向上を図ろうという動きをしていたこともあり、その基準の中のベーシックレベルに申請をして認定を貰いました。断熱の仕様としては、外壁にセルローズファイバーを通常の倍の厚さの200mm充填し、開口部をトリプルガラスのサッシにして性能を向上させています。

この家の一番の特徴は、玄関からリビングへとつながる通り土間です。ストーブ置き場と廊下を兼ねたスペースですが、南面の大きい開口部に面しているので、天気の良い日には直接、土間の床に太陽光の熱が蓄熱されます。そうした事により厳寒期の1、2月も、薪ストーブを焚かなくても良い程にポカポカと暖かでした。さらに吹き抜けを設けることにより、暖気が建物の隅まで行き渡るようになっています。重厚感のある木組みは全て道産の無垢材です。古民家風にブラウン色の亜麻仁油で仕上げ、落ち着いた雰囲気仕上げてみました。内部の仕上げは地産地消の自然素材をたっぷりと使っています。床材は道産カラ松無垢フローリング、壁材は噴火湾産のホタテ漆喰です。その漆喰の施工はFさん一家と友人たちがほとんど自力で塗り上げました。こうして暮らしの安心安全と、環境に配慮したエコハウスが出来上がりました。

有限会社 ビオプラス西條デザイン

本社:〒002-8081
札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581
伊達支店:〒052-0014
伊達市舟岡町50-28
Tel.0142-22-0138 Fax.0142-22-0139
www.saijo-d.com

©「ECOさんが帰る場所」連載中(P36~P37)

08 | 資料請求番号
くわしい企業情報はp.129のビルダーINDEXをご覧ください。